

2025年度 東京都立大学大学院 人文科学研究科 入学試験 (2月入試)	
教室名(分野名)	心理学 教室
課程	博士後期課程
試験区分	☒ 一般学生 ☒ 外国人特別学生(留学生)
試験科目名	英語
出題の意図	心理学の諸分野の英語文献を読解するために必要な専門知識と英文の文意をつかむ能力および語彙力を問うために出題した。

※公開している入試問題について、私的利用以外の目的で複製・転載・転用することを一切禁じます。

2025 年度 人文科学研究科 心理学分野

博士後期課程試験問題：英語

設問は 2 問あります。

解答には、それぞれ別の解答用紙を用いて下さい。

受験番号

氏 名

この問題用紙を持ち帰ってはいけません。

1) つぎの英文の要旨を 600 字以内の日本語でまとめなさい。解答用紙はマス目のあるものを用い、設問番号を必ず記入すること。

問題本文は著作権上、ホームページに掲載することができません。出典を参考にするか、東京都立大学南大沢キャンパス人文社会学部教務係の窓口で閲覧してください。

問題本文は著作権上、ホームページに掲載することができません。出典を参考にするか、東京都立大学南大沢キャンパス人文社会学部教務係の窓口で閲覧してください。

出典：Phillips, L. T., & Lowery, B. S. (2020). I ain't no fortunate one: On the motivated denial of class privilege. *Journal of Personality and Social Psychology*, 119(6), 1403 – 1422.
<https://doi.org/10.1037/pspi0000240> を出題のため一部改変

[illegible]

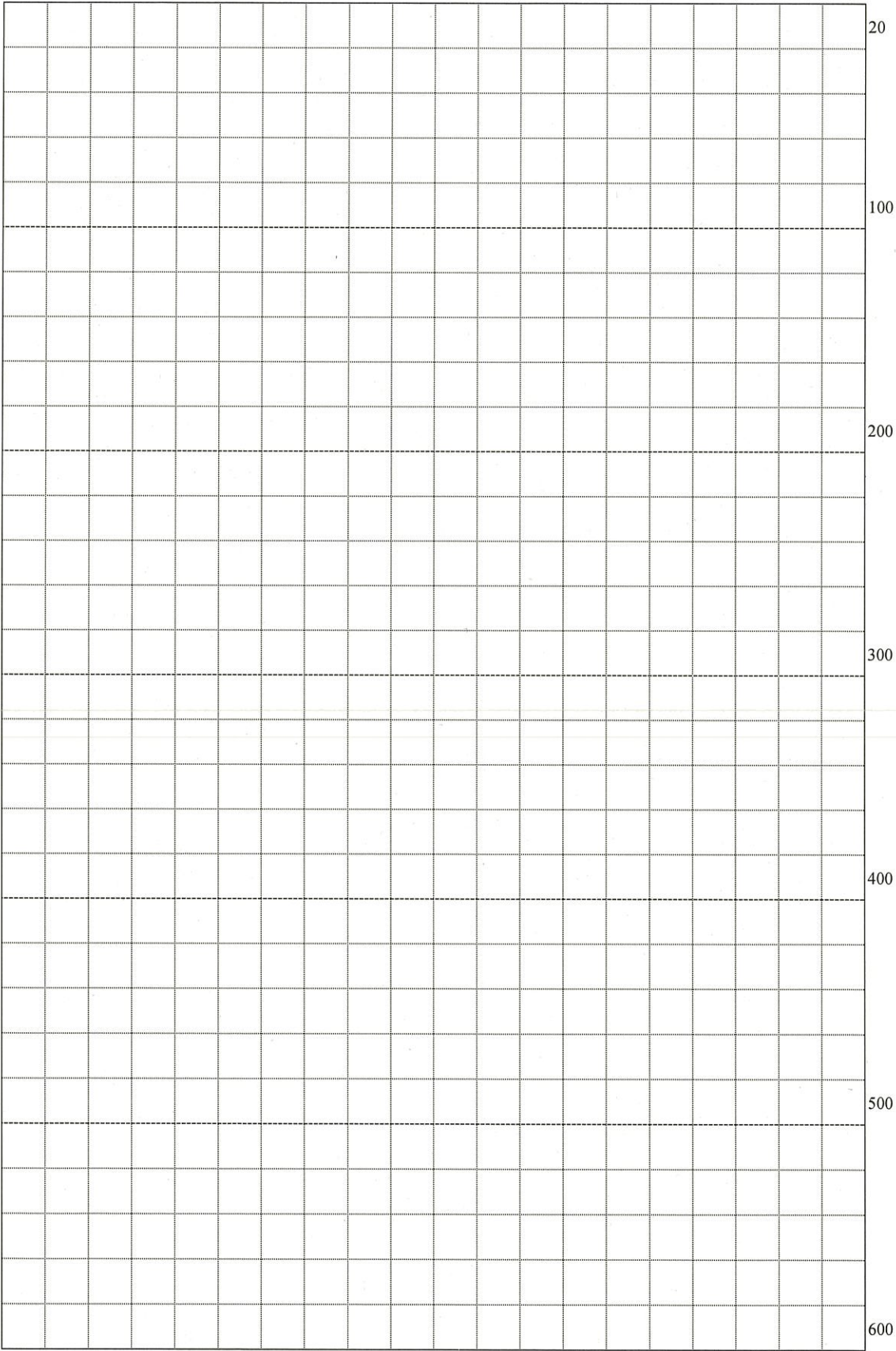
2) つぎの英文の要旨を 600 字以内の日本語でまとめなさい。解答用紙はマス目のあるものを用い、設問番号を必ず記入すること。

問題本文は著作権上、ホームページに掲載することができません。出典を参考にするか、東京都立大学南大沢キャンパス人文社会学部教務係の窓口で閲覧してください。

問題本文は著作権上、ホームページに掲載することができません。出典を参考にするか、東京都立大学南大沢キャンパス人文社会学部教務係の窓口で閲覧してください。

出典：Salvador-Carulla. L. et al., (2013). Borderline intellectual functioning: consensus and good practice guidelines. *Revista de psiquiatria y salud mental*, 6(3), 109-120.
<https://doi.org/10.1016/j.rpsm.2012.12.001> を改変

下書き用紙



2025年度 東京都立大学大学院

人文科学研究科 入学試験

(2月入試)

教室名（分野名）	心理学 教室
課程	博士後期課程
試験区分	☒ 一般学生 ☒ 外国人特別学生（留学生）
試験科目名	論文
出題の意図	心理学の諸分野の研究の基盤となる理論や概念を正確かつ論理的に論述する能力を問うために出題した。

※公開している入試問題について、私的利用以外の目的で複製・転載・転用することを一切禁じます。

2025 年度 人文科学研究科 博士後期課程

2 月試験問題：論文

心理学分野

- ・問題は 12 問あります。そのうち 3 問を選択して解答して下さい。
 - ・項目ごとに、異なる解答用紙を用い、日本語で解答して下さい（固有名詞・略語などその限りではありません）。
 - ・解答用紙の「授業科目」欄に、解答する問題番号を必ず記入して下さい。
-
- ・白紙で提出する場合も、解答用紙に問題番号と氏名を記入して提出して下さい。

受験番号

氏 名

この問題用紙を持ち帰ってはいけません

2025 年度（2 月）人文科学研究科 博士後期課程試験問題
心理学分野（論文）

以下の 12 問から 3 問を選択して答えなさい。問題ごとに異なる解答用紙を用い、解答用紙の「授業科目」欄に必ず問題番号を記すこと。

1. 神経発達障害群(Neurodevelopmental Disorders)について説明しなさい。
2. コミュニティにおける危機対応時の心理支援の特徴と留意点について、具体的な場面を挙げて論じなさい。
3. 記憶または言語の神経心理学的障害（症例でも良い）を説明しなさい。その上で、それらが当該分野の発展に果たした役割を論じなさい。
4. 感情が記憶に与える影響について、具体的な心理学的現象または研究に言及しながら説明しなさい。
5. 部分相関係数と偏相関係数について説明しなさい。
6. 構造方程式モデリングにおけるモデルの適合度と分散説明率について説明しなさい。
7. 集団間葛藤に関わる理論を複数取り上げ、集団間葛藤がなぜ生じるのかについて論じなさい。
8. 進化心理学的アプローチとはいかなるものか説明しなさい。
9. 運動視知覚研究の発展について、心理学および脳科学の点から論じなさい。
10. 知覚-運動系情報処理における刺激強度と反応時間の関係について論じなさい。
11. パーソナリティの発達について、行動遺伝学における遺伝と環境の両者の観点から論じなさい。
12. 自己決定理論（Deci & Ryan, 2000）について、古典的な動機づけ理論との比較から論じなさい。